

2016年度
北海道大学CoSTEP 研修科 受講生募集要項

北海道大学CoSTEPでは、CoSTEPを修了した方々を対象に、発展的な研修の機会を提供することを目的として、研修科受講生を募集します。

1. 応募資格

応募できるのは、次の要件を満たした方です。

- ・ CoSTEPの本科もしくは選科を修了している
- ・ 主体的に実践や研究を企画し、実行する意欲と能力がある

2. 募集人員

若干名

3. 受講期間

2016年5月14日（土）～2017年3月11日（土）

4. 応募方法

申込み受付期間

2016年3月28日（月）～4月19日（火） 午後5時まで（必着）

提出書類

1. 受講申込書（所定の様式）
2. 活動計画書（所定の様式）

※応募希望者は申込みに先立ち、特別実習の指導を希望する教員に申し出て、修了にいたるまでの詳細について直接、十分に協議を行って下さい。ただし、協議の結果は、受講生としての合格を保証するものではありません。

提出先

北海道大学CoSTEP 事務室

提出書類（ワードファイルまたは PDF ファイル）を電子メールに添付して、office@costep.hucc.hokudai.ac.jp までお送り下さい。

メールタイトルは「研修科応募書類」として下さい。

書類を受理後 4 月 20 日（水）午後 6 時までに CoSTEP 事務室より面接日時と会場をメールで連絡します。メールでの連絡が届かない場合は書類が届いていない可能性がありますので、必ず電話でご連絡ください。CoSTEP 事務室：011-706-5320

5. 選考の方法

提出された書類と面接により、選考を行ないます。

面接日： 2016年4月24日（日） 午前中を予定

会場： 北海道大学 高等教育推進機構 N棟270を予定
(詳細は連絡時にお知らせします)

面接の内容：提出された活動計画書についてのプレゼンテーション（10分）と質疑
応答（10分程度）

6. 選考結果の発表

2015年4月27日（水）

電子メールで個別にお知らせします。

7. 受講料

38,000円（北海道大学に在籍している大学院生は20,000円）

8. 修了の要件

以下の3科目を履修し、科学技術コミュニケーターとしての専門知識と技能を生かした独自の活動（実践や研究）を遂行したと認められる場合に、研修科を修了したと認め、所定の修了証を授与します。

講義：講義（CoSTEP本科・選科向け講義と同一の授業。年間27コマ）

e-learningによる聴講も可。レポート課題はなし。

特別実習：修了課題に関する指導（年間20回相当程度）

修了課題：応募にあたって提出した活動計画に沿って活動（実践や研究）を行ない、成果を報告や論文などにまとめる

※特別実習は下の教員一覧表にある教員が主担当教員として指導にあたります。

※特別実習の実施日時は実習内容に応じて、主担当教員と受講生とが協議の上決定
します。

9. 問い合わせ先

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目

北海道大学CoSTEP事務室（N棟163A）

電話：011-706-5320

e-mail：office@costep.hucc.hokudai.ac.jp

特別実習の主担当教員一覧（50音順）

氏名	所属・職位	研究キーワード
石村 源生	CoSTEP・准教授	コンセプトメイキング、コンテンツディレクション、体験アクティビティの企画、実践評価、協調学習意思決定支援、ケースメソッド
川本 思心	理学研究院/CoSTEP・准教授	科学技術に対する意識、質問紙調査、参与観察、論文作成
蔵田 伸雄	文学研究科・教授	哲学カフェ・人文学カフェ、人文系のコミュニケーションイベント設計、倫理委員会、生命倫理・環境倫理・科学技術倫理
鈴木 誠	高等教育推進機構/理学院 自然史科学専攻・教授	理科（生物）教育・教育評価・フィンランドの科学教育
種村 剛	CoSTEP・特任助教	社会学、社会情報学、討論、演劇を用いた科学技術コミュニケーション
早岡 英介	CoSTEP・特任准教授	自然科学に関する映像コンテンツ制作と教育
朴 炫貞	CoSTEP・特任助教	映像、ワークショップ、メディアアート、デザイン、展示企画、国際交流
藤吉 隆雄 ¹	理学研究院 博士課程教育 リーディングプログラム 推進室・特任准教授	地域科学祭、ジャーナリズム論、メディア論、マンガ論、写真論、写真工芸科学（写真化学、写真光学、撮影技術）
三上 直之	高等教育推進機構・准教授	科学技術コミュニケーションの実践に根ざした事例研究、社会調査法・社会学、論文作法
村井 貴	CoSTEP・特任助教	科学技術とメディアデザイン、ウェブデザイン、社会貢献、地方創生

参考

CoSTEPでは、必要に応じTeaching Assistant (TA) を募集し、CoSTEPの授業や実習指導のサポートをしていただくことがあります（手当をお支払いします）。研修科受講生の方は、このTAに応募することができます。

¹受け入れ条件：受け入れた研修科生が実践・研究した内容を元に、教育コンテンツとして「ALP 科学技術コミュニケーション・リメディアル講習」を開発し、担当教員（藤吉）とともに ALP で実際に開講すること。